

## 1章 マーモセットを用いた研究を始めるにあたって……2

### 1.1 マーモセットとは……2

- 1 名称、分類、生息地……2 / 2 形態と基本的特徴……4 /
- 3 繁殖と生活史……5 / 4 実験動物としてのマーモセットの特性……6 /
- 5 実験動物としてのマーモセットの歴史……7 / 6 研究領域……8

COLUMN 1 キメラ……13

### 1.2 コモンマーモセットの行動・習性に配慮した飼育環境とは……14

- 1 飼育環境……14 / 2 飼育ケージ……15 /
- 3 飼育……17 / 4 給餌・給水……20 / 5 おわりに……22

COLUMN 2 脳の大きさ……24

COLUMN 3 オキシトシンと子育て行動……25

### 1.3 マーモセットを用いた研究にあたって配慮すべきこと……26

- 1 マーモセットの実験利用において考慮すべき基本事項……26

## 2章 施設・飼育環境・飼育作業……32

### 2.1 施設と飼育環境……32

- 1 飼育施設の規格……32 / 2 飼育室の規格……33 / 3 ケージ洗浄……34 /
- 4 温度と湿度……36 / 5 その他の飼育環境：明暗サイクル、換気、音……37

COLUMN 4 災害対策……38

### 2.2 飼育器具とエンリッチメント……40

- 1 飼育ケージ……40 / 2 ケージ付属品……42 /
- 3 飼育・動物取扱いに必要なその他の道具……44 / 4 環境エンリッチメント……46

### 2.3 飼料……48

- 1 餌の種類と栄養学的考慮……48 / 2 給餌方法……53 /
- 3 体重増加を目的とした給餌……53

### 2.4 飼育作業……56

- 1 動物搬入と検疫、注意事項……56 / 2 動物室への入室と動物の観察……57 /
- 3 動物室のケージ交換とケージ洗浄……60 / 4 給餌・給水作業……62

COLUMN 5 出産部屋……63

## 3章 ハンドリングと実験処置……64

### 3.1 基本のハンドリング……64

- 1 動物を扱うに当たって注意すべきこと……64 / 2 捕獲・保定……64 /
- 3 個体識別……69 / 4 体重測定、摂餌量と飲水量の測定……70 /
- 5 動物の移動……71

### 3.2 基本の実験処置……72

- 1 投与……72 / 2 採血……77 /
- 3 採尿と採便……79 / 4 体温測定……80 /
- 5 血圧測定……80 / 6 血糖値測定……81 /
- 7 麻酔……83 / 8 外科処置と周術期のケア……85 /
- 9 安楽死……87

Q&A 1 ハンドリングと基本手技……88

COLUMN 6 麻酔と酸素濃度……89

## 4章 マーモセットの疾病と獣医学的ケア……90

### 4.1 感染症とその対策……90

- 1 基本的な考え方……90 / 2 注意すべき感染症……91 /
- 3 飼育コロニーに常在する微生物—実中研の例……95 /
- 4 感染症の予防対策—実中研の例……97

### 4.2 観察・検査……98

- 1 疾患治療に関する原則……98 / 2 血液検査……98 /
- 3 糞便検査……99 / 4 尿検査……99 /
- 5 レントゲン検査……100 / 6 超音波検査……102

### 4.3 疾患とその治療法……104

- 1 マーモセットでよく認められる疾患とその対策……104 /
- 2 下痢症および消耗性疾患……104 / 3 嘔吐……107 /
- 4 外傷（怪我）……108 / 5 腫瘍……110 /
- 6 その他の疾患……112

### 4.4 医薬品の種類と使用方法……114

### 4.5 解剖法……118

- 1 解剖の目的・意義……118 / 2 病理解剖の手法……118 /

Q&A 2 獣医学的管理……124